

第16回 東松山市地域公共交通会議資料

東松山市

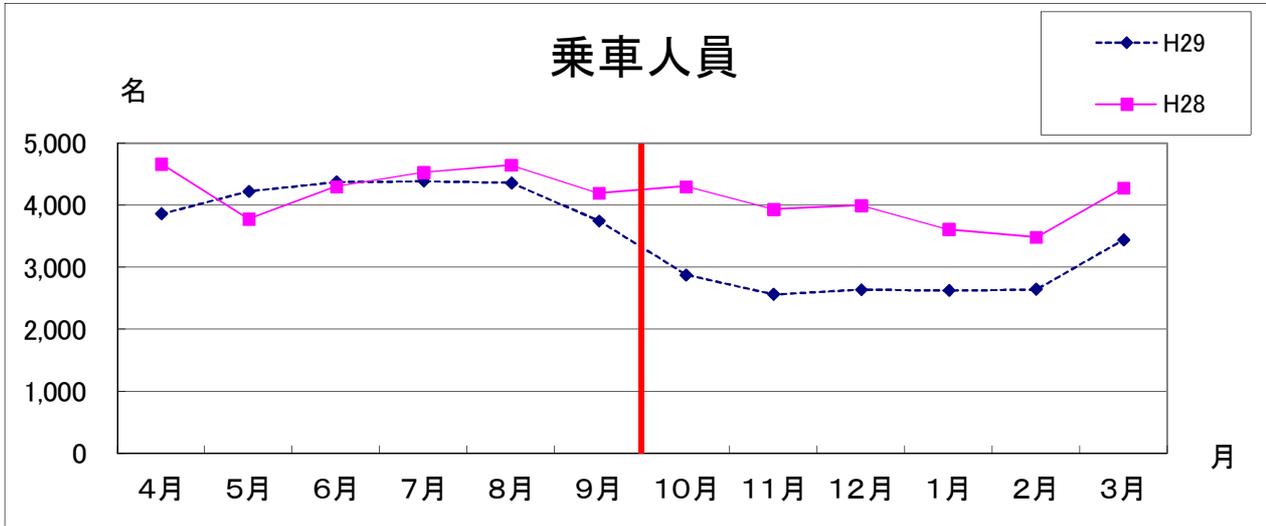
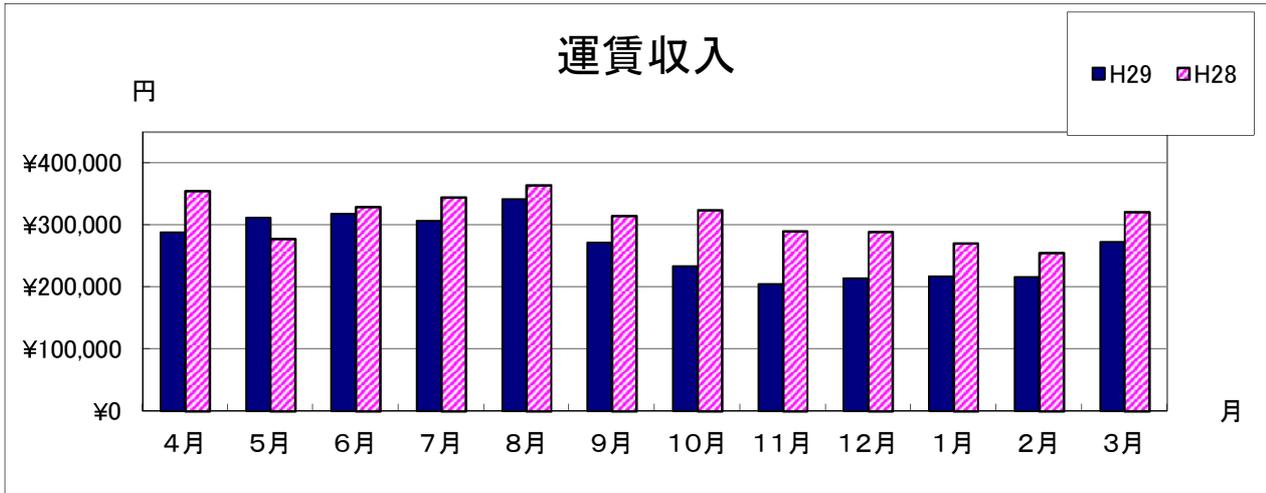
東松山市地域公共交通会議委員名簿

※新任

委員：18人 平成30年7月18日現在

	機 関 名	役職名	氏 名	選出区分
1	東武鉄道 株式会社	東松山駅長	イケダ トシヒコ 池田 利彦	市長が必要と認めるもの(鉄道事業者)
2	川越観光自動車 株式会社	取締役 総括部長	オサナミ カツユキ 長南 克幸	一般乗合旅客自動車運送事業者
3	国際十王交通 株式会社	営業部 部長	オグマ カズヒサ 小熊 和久	一般乗合旅客自動車運送事業者
4	有限会社 東松山交通	代表取締役	サイトウ タカユキ 齋藤 隆行	一般乗用旅客自動車運送事業者
5	イグチ交通 株式会社	代表取締役	ナカジョウ ヤスコ 仲條 靖子	一般乗用旅客自動車運送事業者
6	観光タクシー 有限会社	代表取締役	スギモト トモユキ 杉本 智之	一般乗用旅客自動車運送事業者
7	ダイイチ交通 株式会社	常務取締役	ヤマグチ マサシ 山口 正史	一般乗用旅客自動車運送事業者
8	一般社団法人 埼玉県バス協会	専務理事	ツルオカ ヒロシ 鶴岡 洋	一般社団法人埼玉県バス協会
9	一般社団法人 埼玉県乗用自動車協会	専務理事	タカハラ アキラ 高原 昭	一般社団法人埼玉県乗用自動車協会
10	川越観光自動車 株式会社 労働組合	委員長	モリムラ マサトシ 森村 正寿	一般旅客自動車運送事業者の事業用 自動車の運転手が組織する団体
11	国土交通省 関東運輸局 埼玉運輸支局	首席運輸 企画専門官	アオキ ヒロユキ 青木 宏之	埼玉運輸支局長又はその指名する者
12	東松山県土整備事務所 管理担当	担当課長	ニノミヤ ヨシアキ 二宮 義昭	道路管理者
13	東松山警察署 交通課	課長	オオキ シュウジ 大木 修司	埼玉県警察
14	東京電機大学 理工学部	教授	タカダ カズユキ 高田 和幸	学識経験者
15	株式会社 テラプランニング	代表取締役	カトウ タカフミ 加藤 貴文	住民又は利用者の代表
16	東松山市 交通安全母の会	会長	オオクボ カツコ 大久保 勝子	住民又は利用者の代表
17	車いす友の会	代表	ゴトウ ヨシアキ 五嶋 善明	住民又は利用者の代表
18	東松山市(特別職)	副市長	ニエダ ヨシユキ 贄田 美行	市長又はその指名するもの

市内循環バス利用状況 (H29年度)

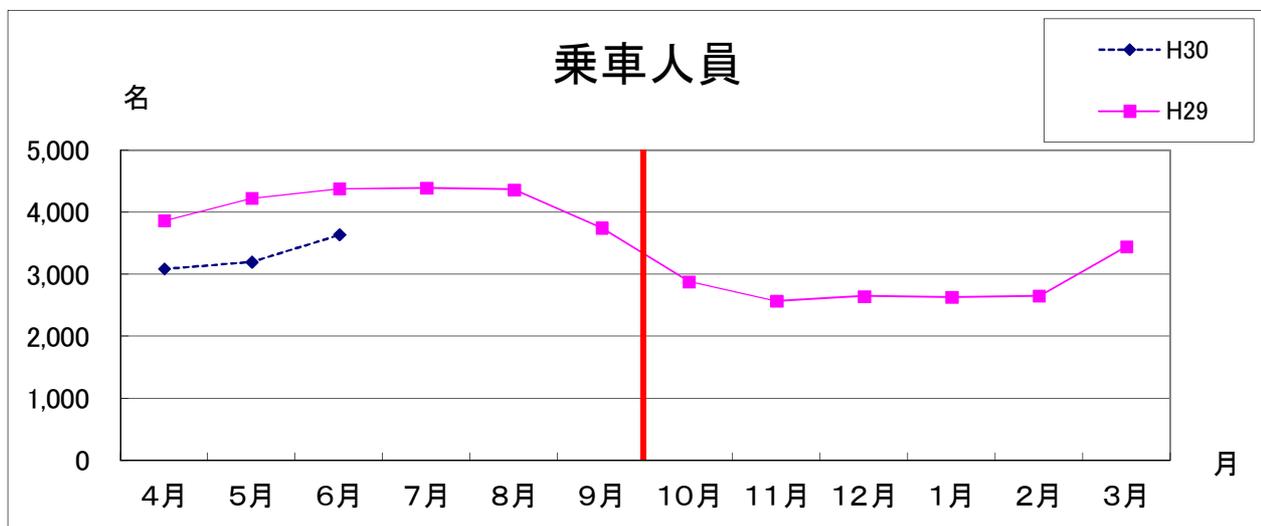
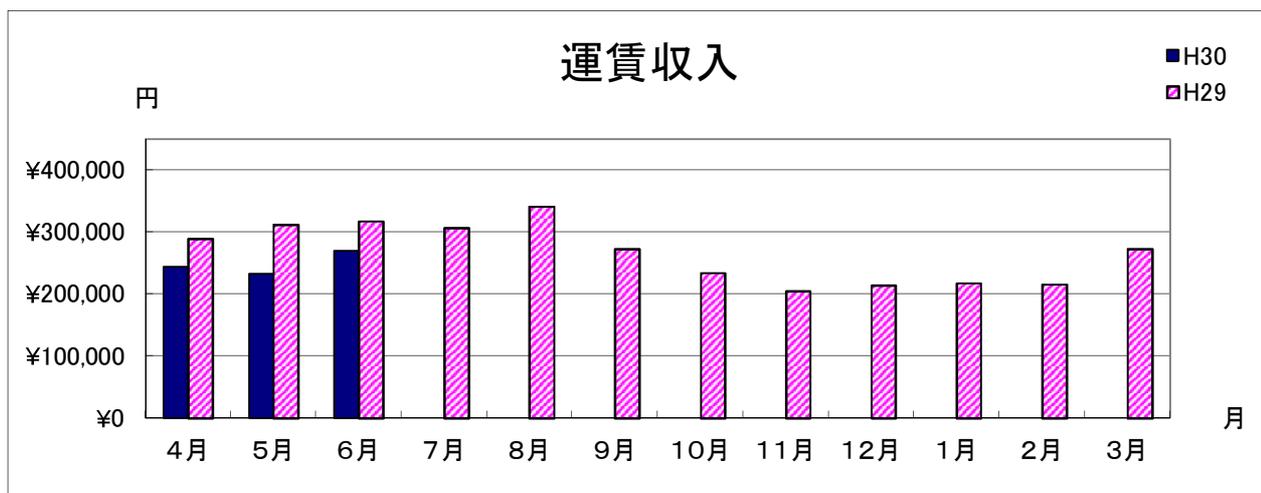


前年と本年の同月までの合計値と比較した割合

$$\frac{\text{(H29年度) } ¥3,195,200}{\text{(H28年度) } ¥3,733,100} = 85.6 \% \quad \frac{\text{(H29年度) } 41,836 \text{ 人}}{\text{(H28年度) } 49,764 \text{ 人}} = 84.1 \%$$

項目	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		合計												
運賃収入	H29	¥288,400	¥312,000	¥317,400	¥306,300	¥341,300	¥271,900	¥233,800	¥204,600	¥213,900	¥217,100	¥215,900	¥272,600	¥3,195,200
	H28	¥354,900	¥277,500	¥328,900	¥344,800	¥363,700	¥314,300	¥323,700	¥290,100	¥289,100	¥270,100	¥255,000	¥321,000	¥3,733,100
乗車人員	H29	3,869	4,230	4,383	4,393	4,368	3,756	2,884	2,568	2,647	2,635	2,649	3,454	41,836
	H28	4,664	3,783	4,306	4,533	4,646	4,200	4,306	3,940	4,000	3,611	3,489	4,286	49,764
運行日数	H29	24	24	26	25	26	24	25	24	23	23	23	26	293
	H28	25	23	26	25	26	24	25	24	23	23	23	26	293
一日平均	H29	¥12,017	¥13,000	¥12,208	¥12,252	¥13,127	¥11,329	¥9,352	¥8,525	¥9,300	¥9,439	¥9,387	¥10,485	¥10,905
	H28	¥14,196	¥12,065	¥12,650	¥13,792	¥13,988	¥13,096	¥12,948	¥12,088	¥12,570	¥11,743	¥11,087	¥12,346	¥12,741
有料		2,884	3,120	3,174	3,063	3,413	2,719	2,338	2,046	2,139	2,171	2,159	2,726	31,952
無料		985	1,110	1,209	1,330	955	1,037	546	522	508	464	490	728	9,884

市内循環バス利用状況 (H30年度)



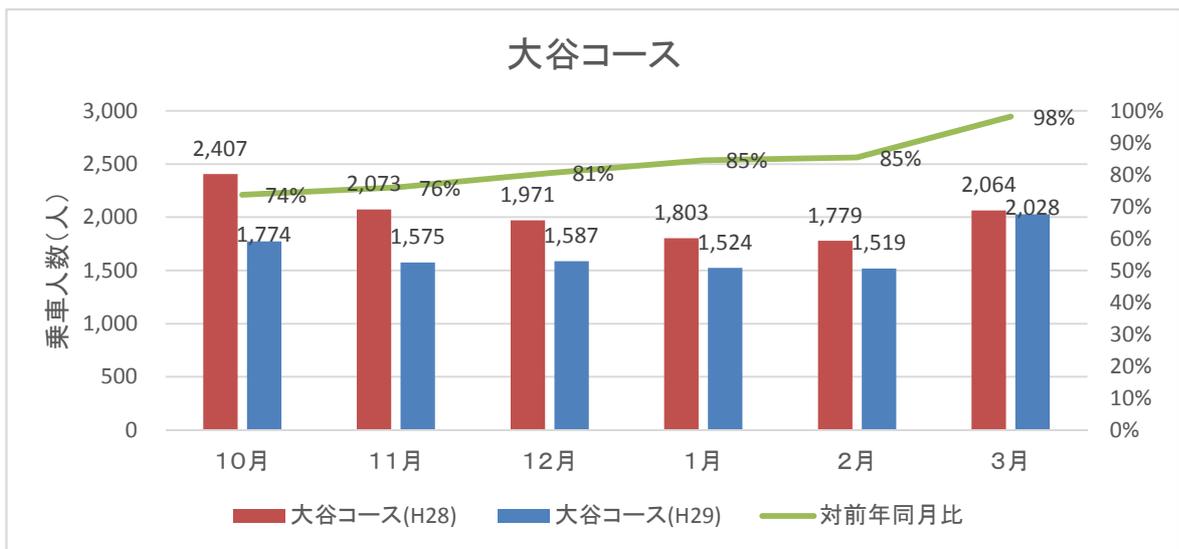
前年と本年の同月までの合計値と比較した割合

$$\frac{\text{(本年度) } ¥745,700}{\text{(前年度) } ¥917,800} = 81.2 \% \quad \frac{\text{(本年度) } 9,941 \text{ 人}}{\text{(前年度) } 12,482 \text{ 人}} = 79.6 \%$$

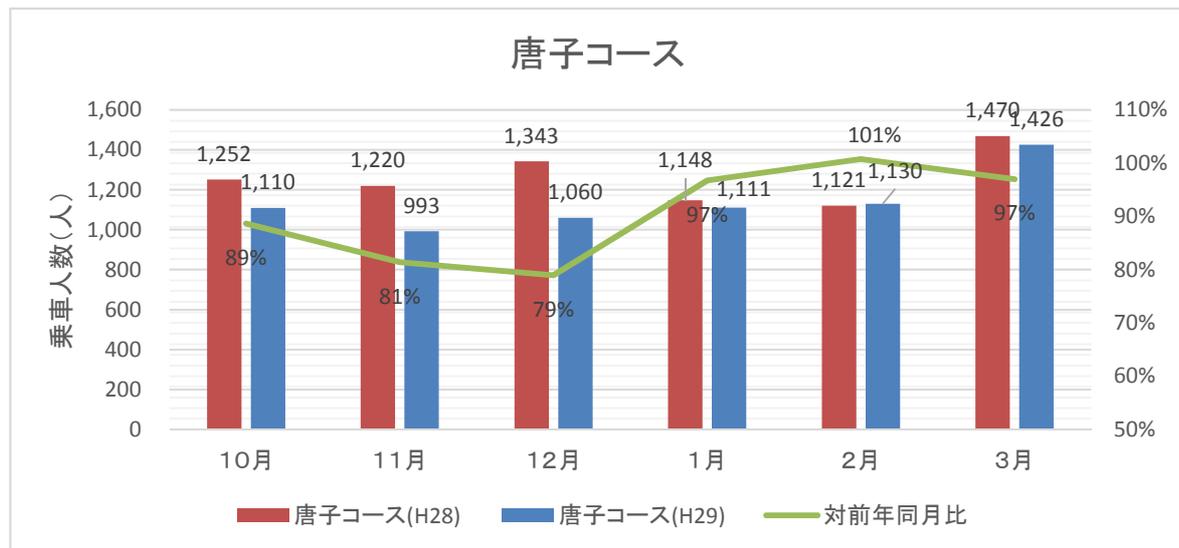
運賃収入	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H30	¥243,900	¥232,100	¥269,700									
H29	¥288,400	¥312,000	¥317,400	¥306,300	¥341,300	¥271,900	¥233,800	¥204,600	¥213,900	¥217,100	¥215,900	¥272,600	¥3,195,200
乗車人員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H30	3,094	3,204	3,643									
H29	3,869	4,230	4,383	4,393	4,368	3,756	2,884	2,568	2,647	2,635	2,649	3,454	41,836
運行日数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H30	24	24	26									
H29	24	24	26	25	26	24	25	24	23	23	23	26	293
一日平均	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	H30	¥10,163	¥9,671	¥10,373									
H29	¥12,017	¥13,000	¥12,208	¥12,252	¥13,127	¥11,329	¥9,352	¥8,525	¥9,300	¥9,439	¥9,387	¥10,485	¥10,905
有料	2,439	2,321	2,697	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7,457
無料	655	883	946	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,484

○平成29年度 乗車人数

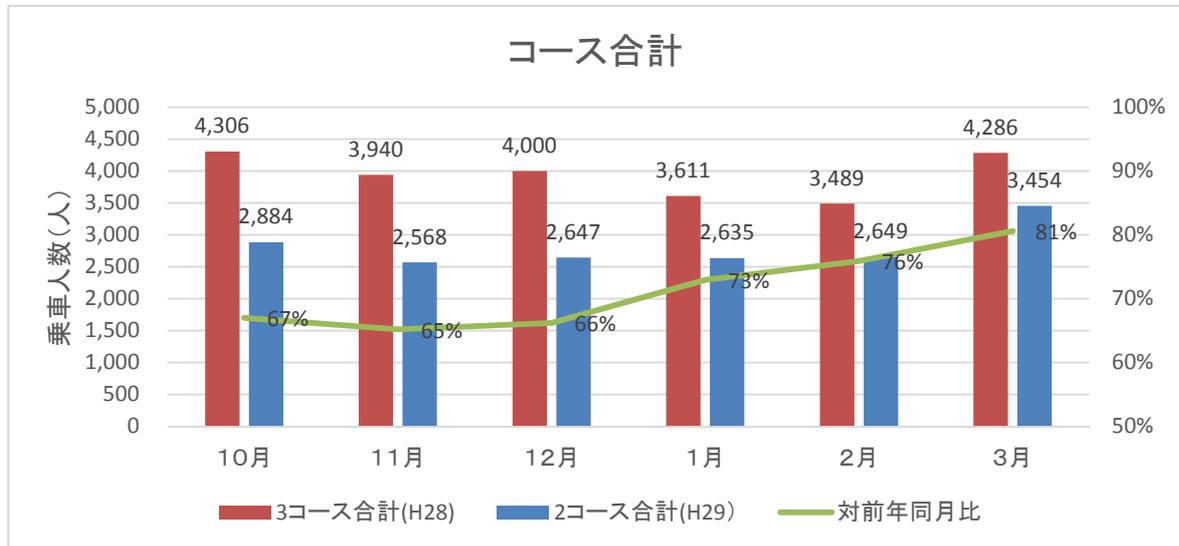
(1)大谷コース乗車人数



(2)唐子コース乗車人数

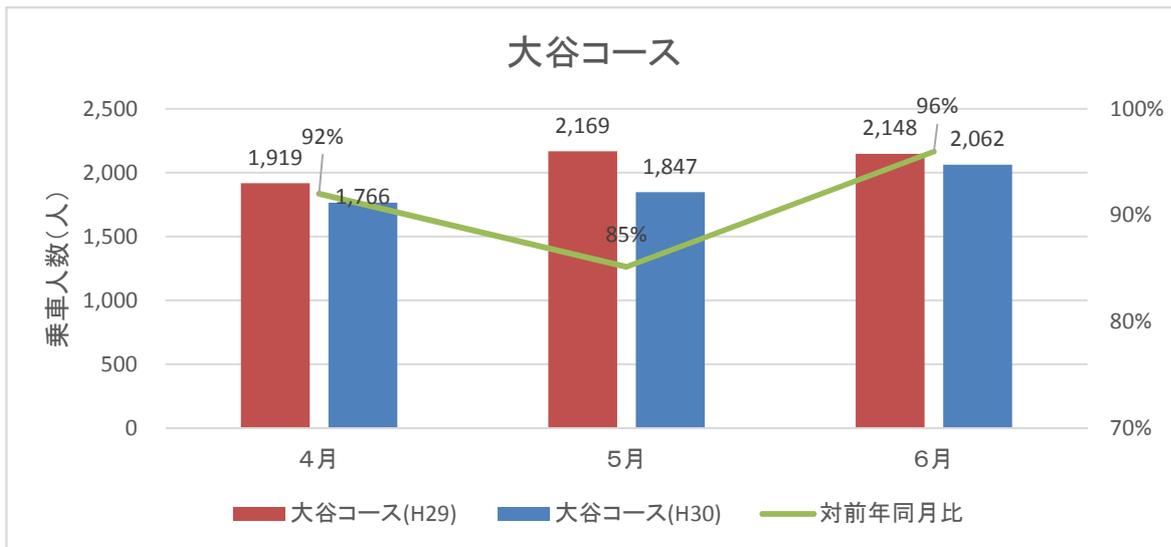


(3)コース合計乗車人数

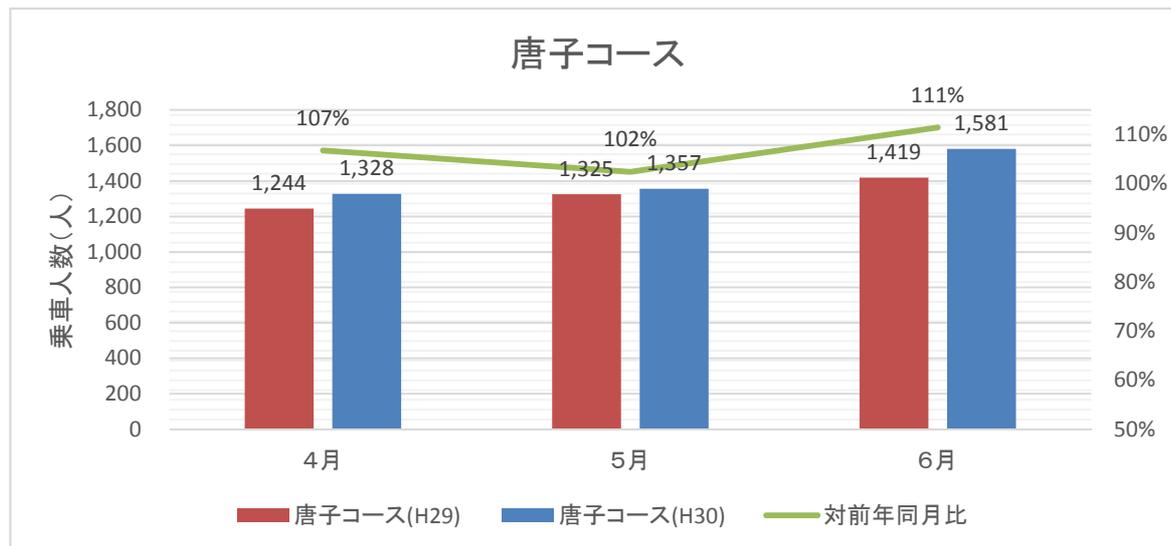


○平成30年度 乗車人数

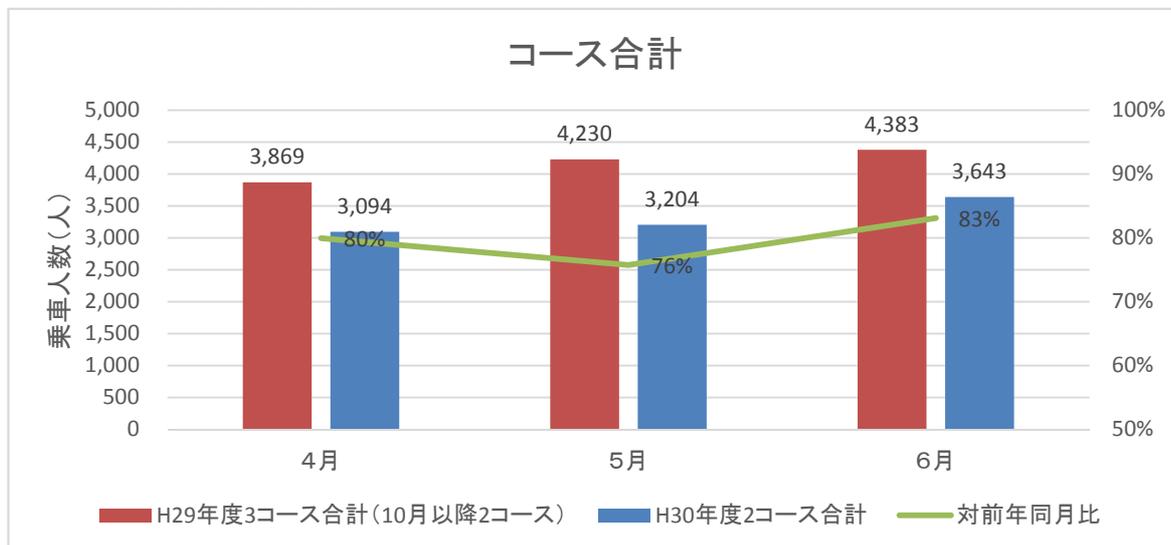
(1)大谷コース乗車人数



(2)唐子コース乗車人数



(3)コース合計乗車人数

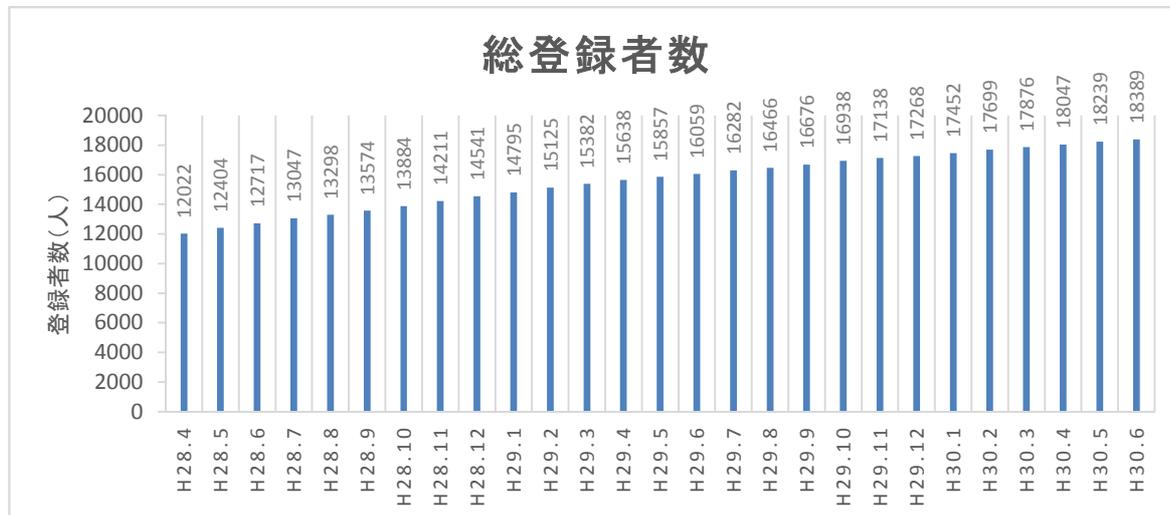


デマンドクシーの実施状況について

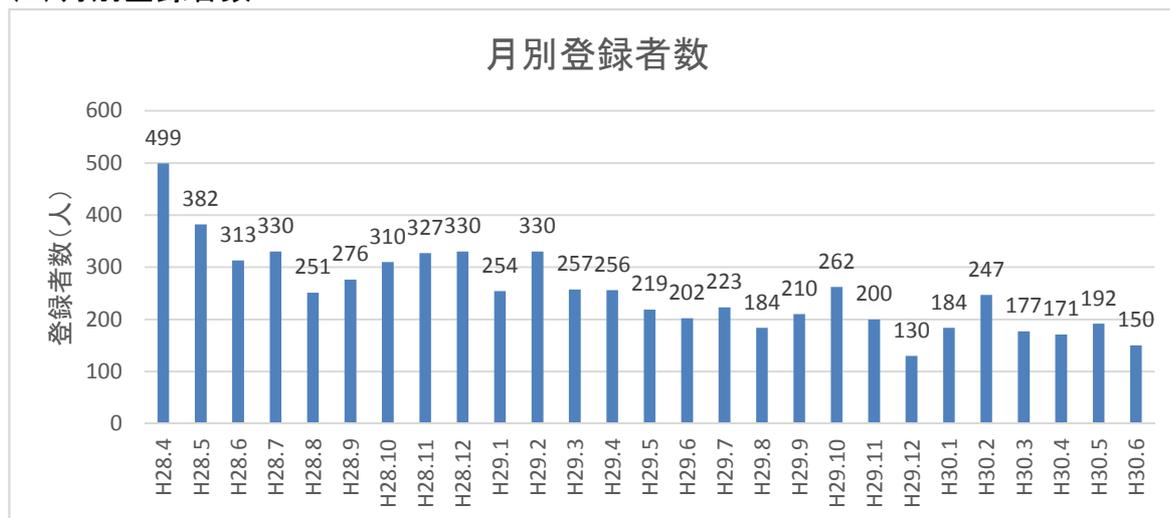
1. 登録状況(平成30年6月末時点)

総登録者数(累計) 18,389 人

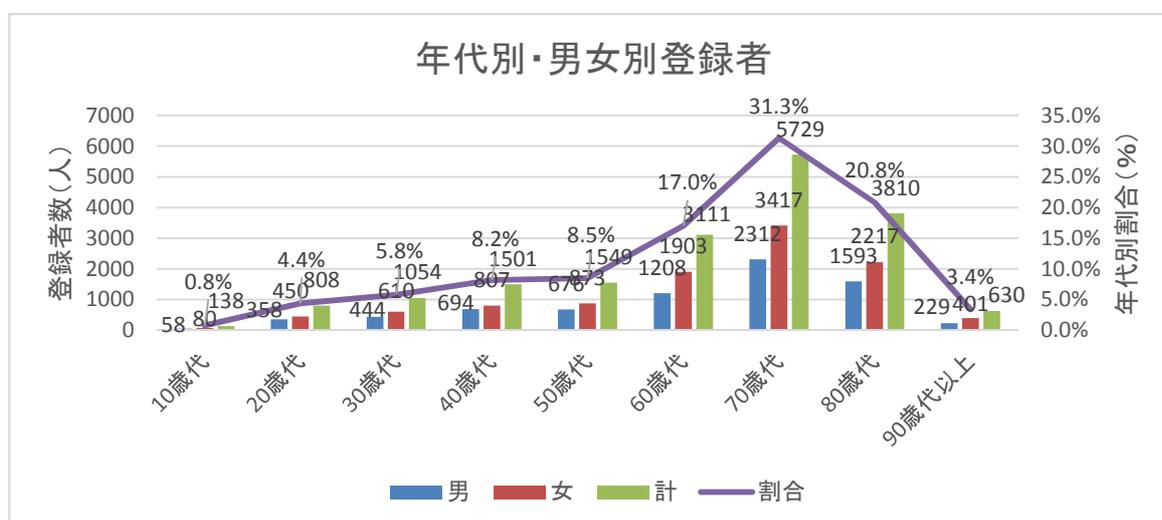
(1) 総登録者数



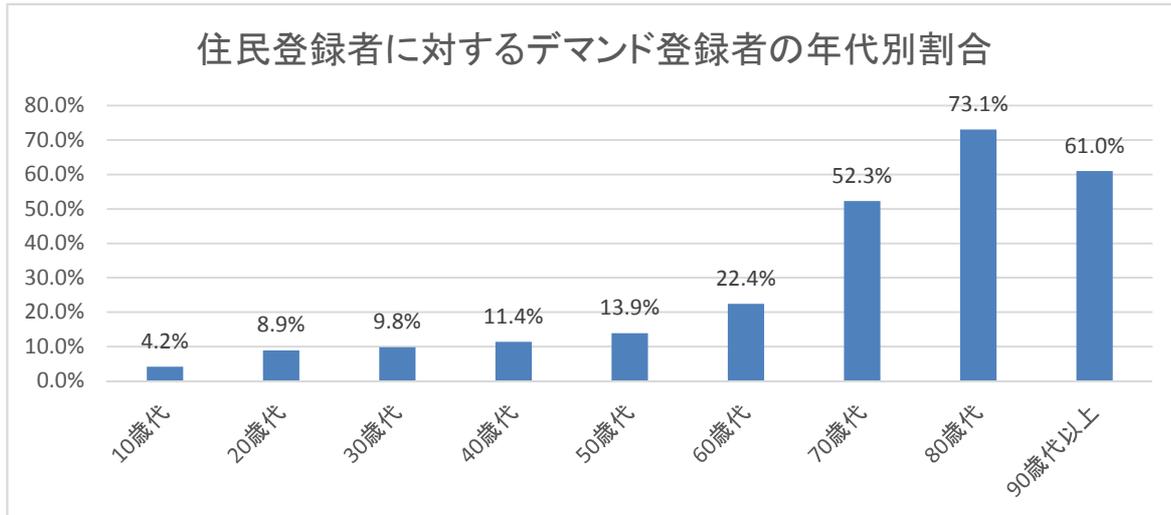
(2) 月別登録者数



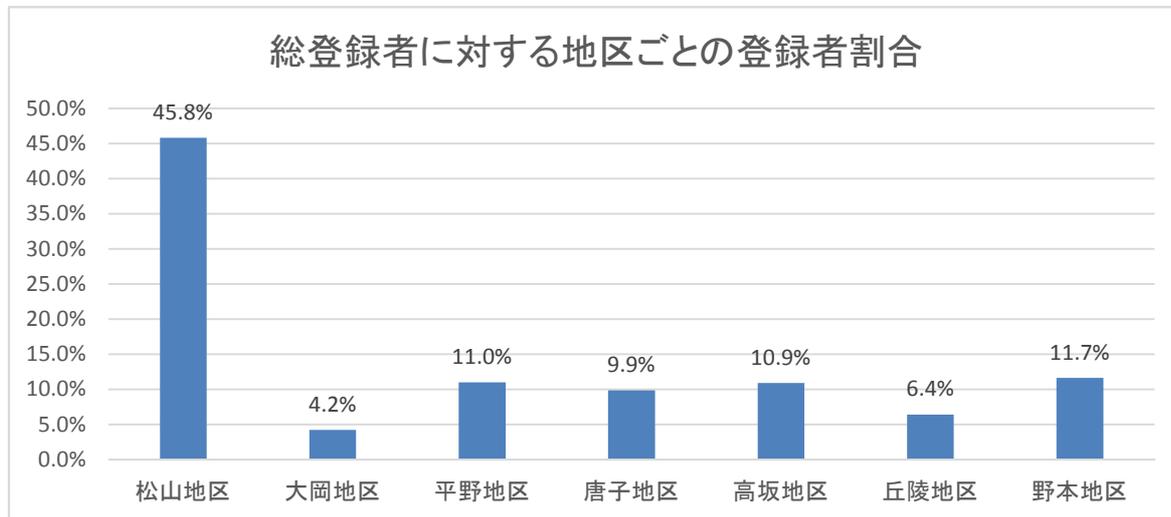
(3) 年代別・男女別登録者数(H31.4.1時点の年齢で比較)



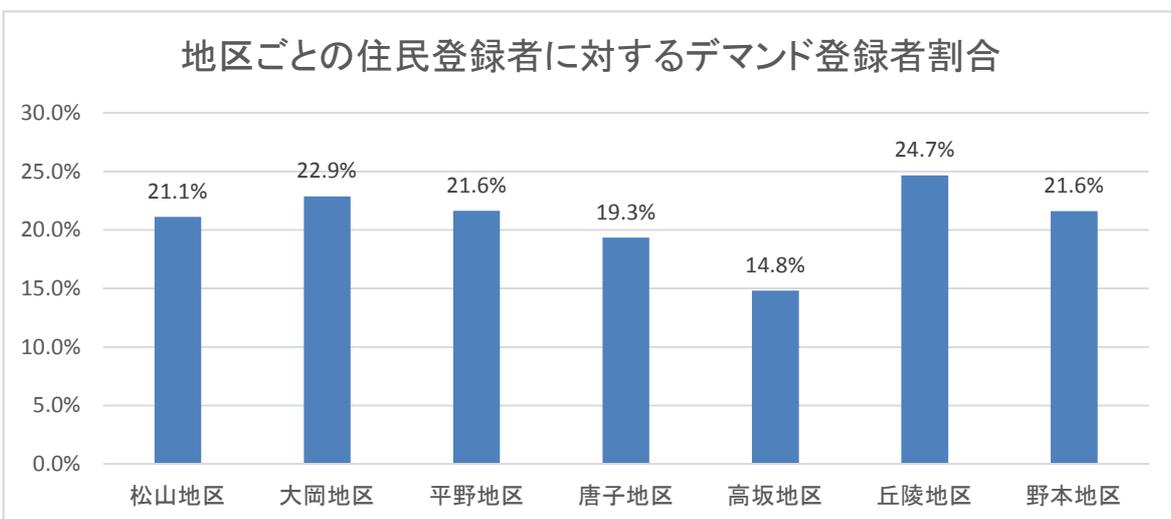
(4) 住民登録者に対するデマンド登録者の年代別割合 (H30.4.1時点の住民登録と比較)



(5) 総登録者に対する地区ごとの登録者割合



(6) 地区ごとの住民登録者に対するデマンド登録者の割合 (H30.4.1時点の住民登録と比較)



※ただし、地区ごとの人口は16歳未満(デマンド登録不可)を含む

2. 利用状況(平成30年5月末時点)

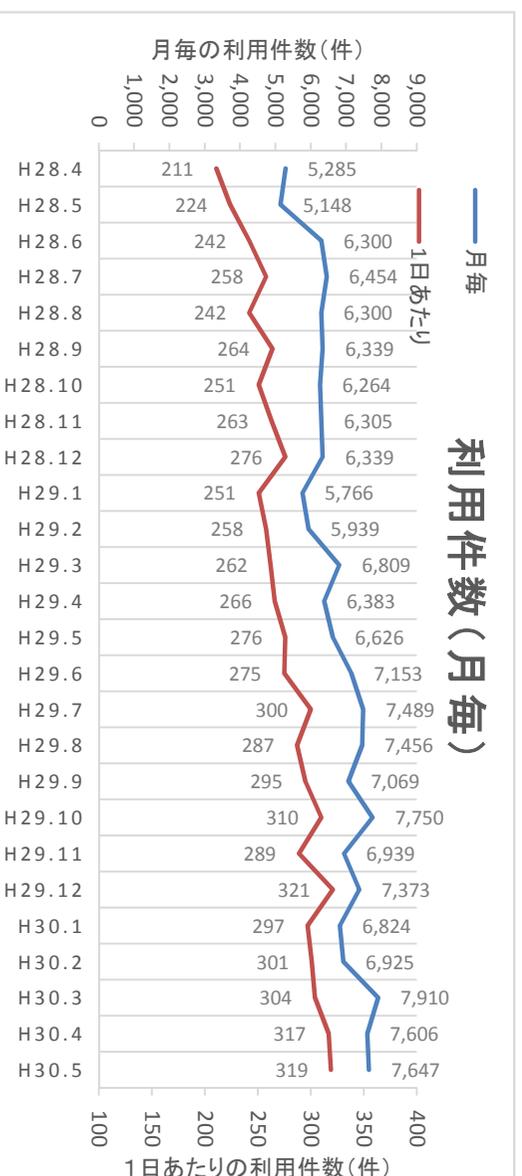
(1) 月毎及び1日あたりの補助額



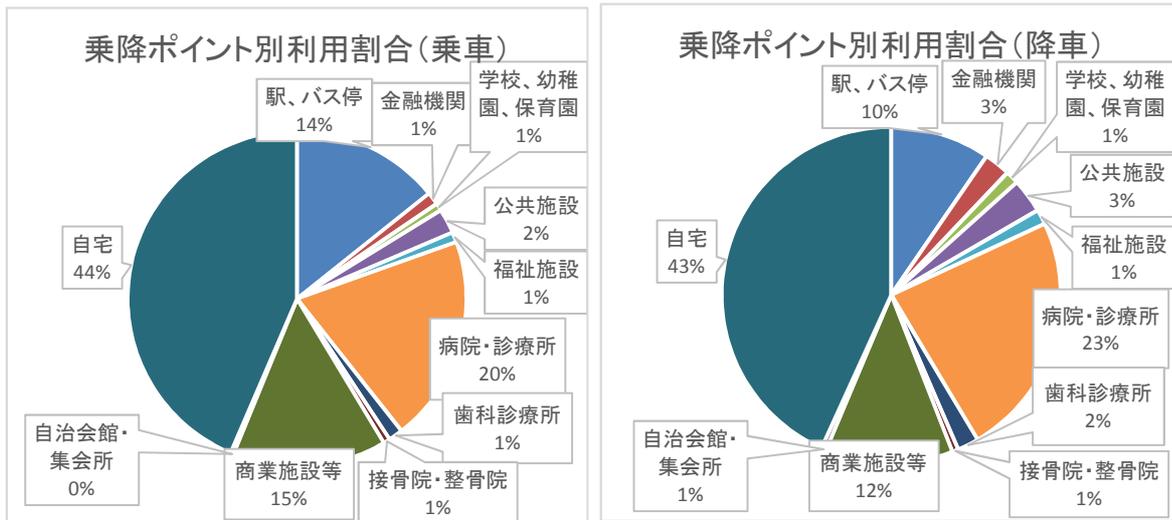
(2) 月毎の1件あたりの補助額



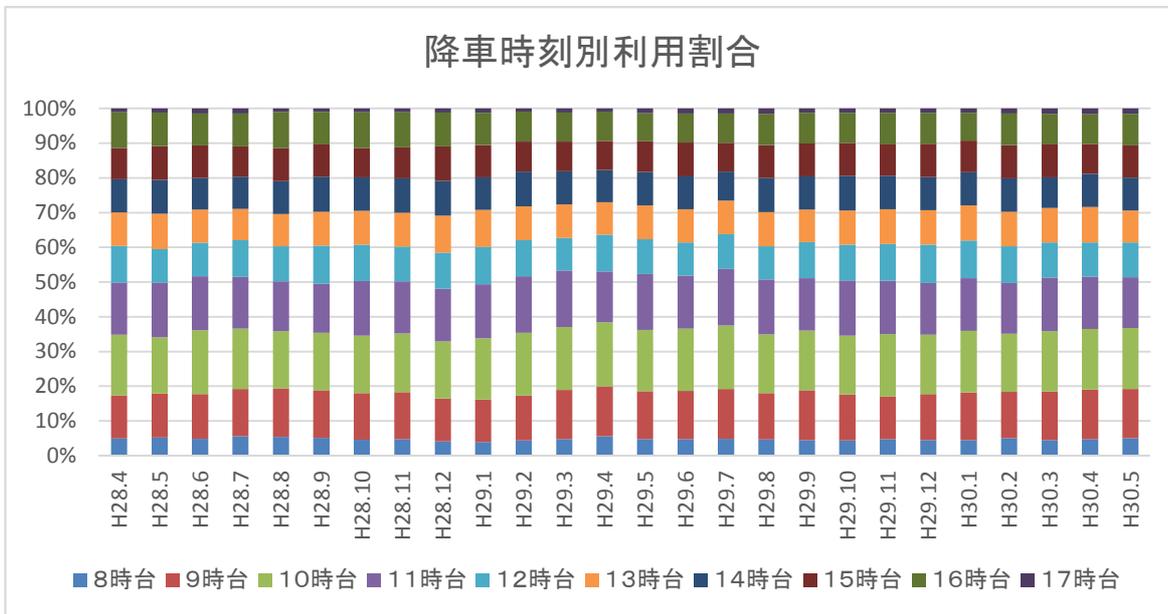
(3) 月毎及び1日あたりの利用件数



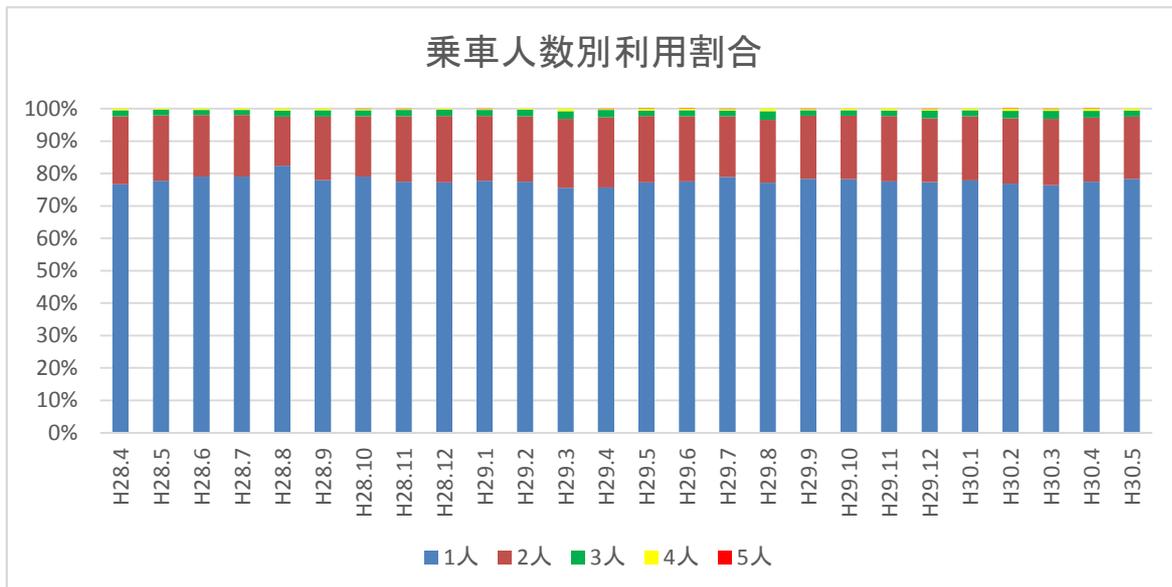
(4) 乗降ポイント別利用割合(平成30年5月分)



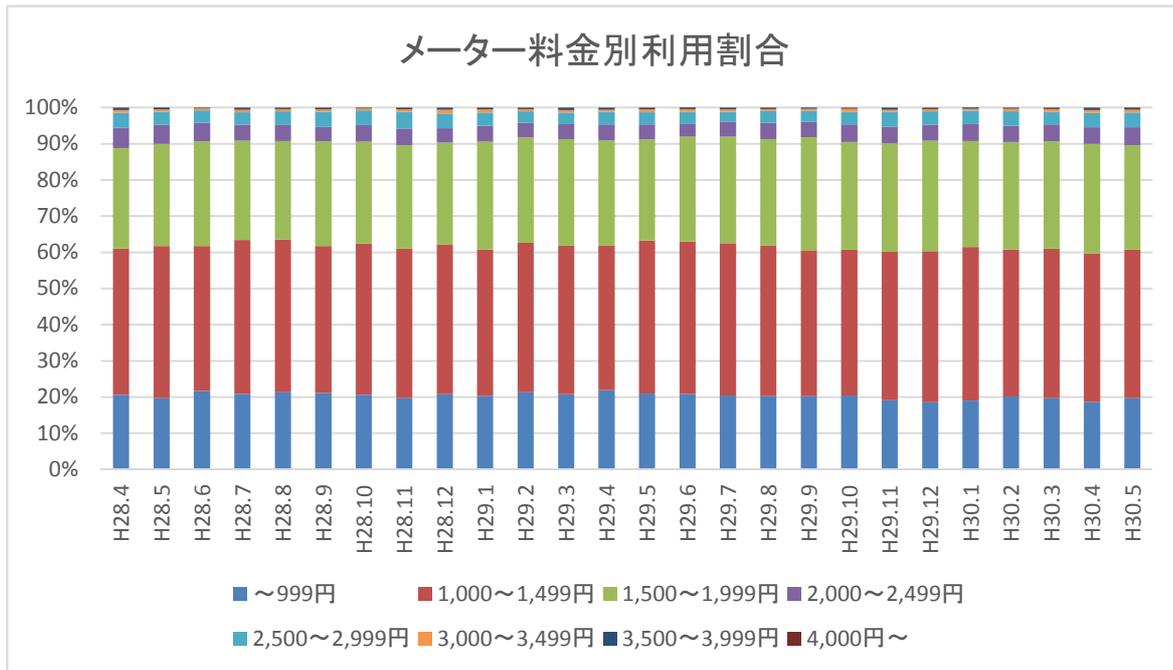
(5) 降車時刻別利用割合



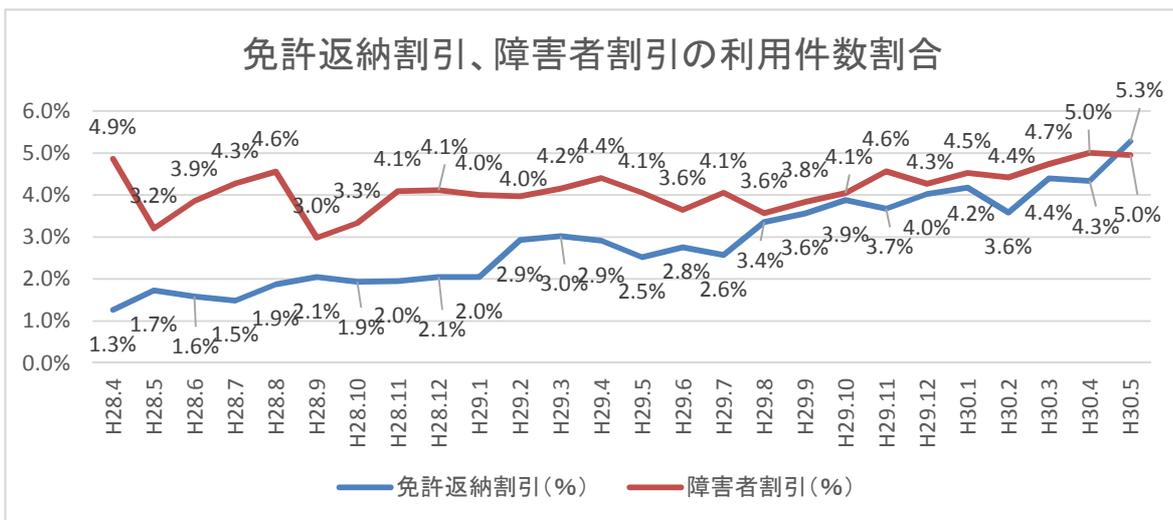
(6) 乗車人数別利用割合



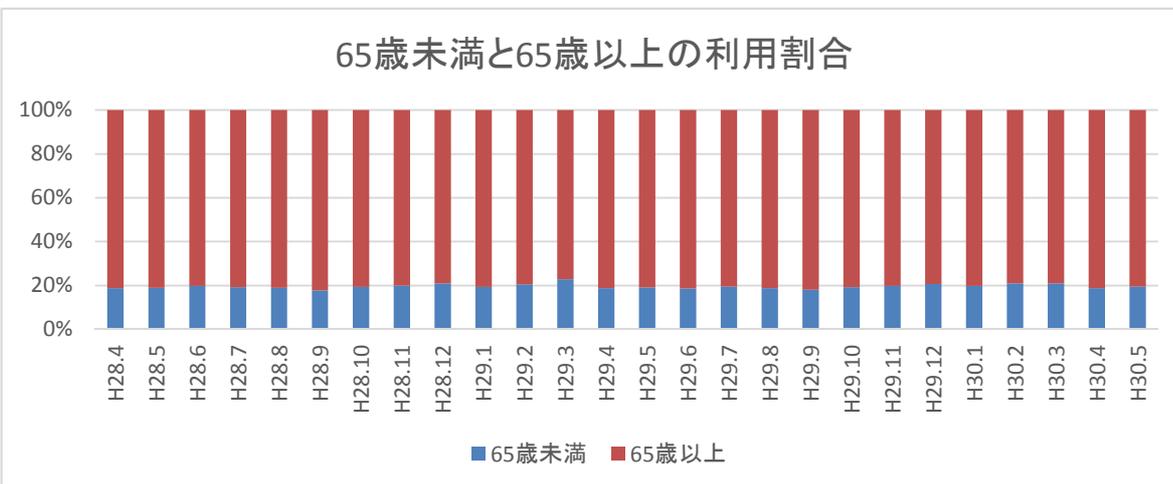
(7)メーター料金別利用割合



(8)免許返納割引、障害者割引の利用件数割合



(9)年代別の利用割合



市内公共交通に関する意見について

①市内公共交通に関するアンケート結果

対 象：東松山市地域公共交通会議委員（18名）

期 間：平成30年5月30日～平成30年6月13日

回答数：7

(1)デマンドタクシーについて今後検討が必要と思われる項目

利用資格	2
運行日	2
利用時間	2
運行区域	2
乗降ポイント	1
利用料金	4
割引形態	2

自由記述意見

利用料金に関する意見

- ・利用料金の値上げはやむを得ないのではないか
- ・利用料金を細分化し、利用者の負担感を軽減して利用しやすい環境をつくるべき
- ・高齢者・障害者については割引額を大きくしてはどうか
- ・デマンドタクシーと通常タクシーを組み合わせる市外等へ長距離移動する際の制限を
- ・利用者と非利用者、利用者間の公平性
- ・利用回数が多い方への支援のあり方

利用方法に関する意見

- ・大きな病院はデマンドタクシーに頼らない通院専用の交通手段も検討してはどうか
- ・ワゴン車を用いた乗合バス方式のデマンド交通も検討してはどうか
- ・通院以外の利用については利用回数・年齢等の制限を検討すべき
- ・日曜も利用できるとうい

その他意見

- ・デマンドタクシーの車両使用が多くなりすぎ、通常利用者に影響が出ているのではないか
- ・タクシーは単独では移動できない高齢者・障害者にとって唯一の交通手段
- ・交通弱者の救済策として利用者からは喜ばれていると思う

(2)市内循環バスについて今後検討が必要と思われる項目

運行ルート	3
運行ダイヤ	3
割引形態	2

自由記述意見

- ・行政の負担割合が少ない
- ・障害者等への割引を維持しつつ、運賃の引き上げを検討してはどうか
- ・商業施設への乗り入れを検討してはどうか
- ・観光シーズンの利便性を図るため、時期により臨時便等を検討してはどうか
- ・今後の利用状況を見つつ、利用が伸び悩んだ場合は森林公園駅への接続を検討
- ・日曜も利用できるとうい
- ・利用実態に合わせて今後も見直しは必要、限られたエリアでの運行も検討すべきでは

(3)市内公共交通全般について

自由記述意見

- ・民間路線バスの維持継続を考慮し、デマンドタクシーや市内循環バスの運行を検討すべき
- ・市内企業等に交通弱者・免許返納者・高齢者の事故防止について協賛を募り、協賛企業については車両のラッピング等で企業名のPRを行う
- ・民間路線バスを基幹として、地域の足を守る政策を実施いただきたい
- ・少子高齢化が進む現在では、民間路線バスの存続も危うい
- ・市内の公共交通をまとめたマップの作成は公共交通の利用促進として効果があると思う
バス停の周辺施設案内も兼ねるとさらによい
- ・バス利用に親しみをもちってもらうため、子どもたちを対象とした教室やイベントなどの啓発活動を実施
- ・主要バス停へ駐輪場を整備し、バスの利用につなげる
- ・バスで行ける場所であれば、徒歩でのアクセスではなく、バスを進める
- ・環境、財布（自治体・市民）にやさしい、健康によい、地域の活性化につながるスマートなモビリティ（移動）を考え、市民に伝え、実践することが必要
- ・公共交通の体系的整理、マップの作成など自家用車に過度に頼らない交通政策の検討
- ・交通弱者をまもる交通政策の検討
- ・交通事故の加害者をつくらない政策の検討（スムーズな免許返納）
- ・停留所・乗り継ぎスポットの使いやすさ・魅力向上（wifiスポット、デジタルサイネージ、サイクル&バスライド施設、デマンド&バスライド施設、悪天候への対応）
- ・ICカードの導入
- ・商工会等との連携

②その他 市民から寄せられた意見

- ・デマンドタクシーの利用時間を延長してほしい
- ・市内循環バス大岡コースが亀の甲団地を通らなくなってしまった
- ・市内循環バス大岡コースが氷川神社から遠くなってしまった
- ・市内循環バス大岡コースが東松山ぼたん園から遠くなってしまった
- ・高坂丘陵地区の民間路線バスが減便になってしまった